

第11回ガイドスケジュール（予約不要）

日にち	テーマ No.	午前の部【9:30-12:00】	テーマ No.	午後の部【13:30-16:00】
6月15日(土)	4	入間川七夕まつりと商店街	1	飯能層：狭山の地層その2
6月16日(日)	3	入間川と狭山市域の人々の暮らし	6	川越鉄道と狭山の人々
6月18日(火)	1	飯能層：狭山の地層その2	2	絵の具の世界
6月19日(水)	3	入間川と狭山市域の人々の暮らし	5	広瀬斜子
6月20日(木)	6	川越鉄道と狭山の人々	7	未来の車がさやはくに在るワケ
6月21日(金)	2	絵の具の世界	6	川越鉄道と狭山の人々
6月22日(土)	1	飯能層：狭山の地層その2	4	入間川七夕まつりと商店街
6月23日(日)	7	未来の車がさやはくに在るワケ	5	広瀬斜子
6月25日(火)	4	入間川七夕まつりと商店街	2	絵の具の世界
6月26日(水)	6	川越鉄道と狭山の人々	7	未来の車がさやはくに在るワケ
6月27日(木)	5	広瀬斜子	3	入間川と狭山市域の人々の暮らし
6月28日(金)	5	広瀬斜子	7	未来の車がさやはくに在るワケ
6月29日(土)	2	絵の具の世界	4	入間川七夕まつりと商店街
6月30日(日)	3	入間川と狭山市域の人々の暮らし	1	飯能層：狭山の地層その2

地域の学び推奨事業

博物館ボランティア

さやまナビーズ



第11回

開催期間

令和6年 6月15日(土)～6月30日(日)

ごあいさつ

※ガイドスケジュールに示された時間中は担当ガイドが常設展示室に常駐しています。

解説希望の方は、スタッフもしくはガイドまでお声がけください。

なお、解説テーマが当日変更となる場合があります。予めご了承ください。

※常設展示室への入場は、博物館入館料が必要になります。

※ガイドツアーのご参加は、各回20名を上限とさせていただきます。ご了承ください。

※事情により各種予定が変更になる場合があります。

〈博物館アクセス〉



- 西武池袋線「稲荷山公園駅」より徒歩約3分
 - 西武新宿線「狭山市駅」よりバス「稲荷山公園駅」終点で下車、徒歩3分
 - 圏央道狭山日高インターより車で15分
- ※ご来館は公共交通機関のご利用をお勧めしております。

狭山市立博物館では、博物館ボランティア（さやまナビーズ）の皆さんが常設展示を解説するガイドツアーを行っています。平成30年度の春に第1回を行い、好評につき毎年開催して11回目を迎えます。今回は、7名のメンバーがそれぞれ興味深いテーマで解説して下さる予定です。是非多くのガイドさんの解説を聞きにいらしてください。

また、ボランティアガイドメンバーは随時募集しております。ご興味のある方は、お気軽に博物館スタッフまでお問い合わせください。

狭山市立博物館 館長 尾澤栄一



第11回常設展ガイドツアー テーマ&ガイドの紹介

テーマ No. 1 「飯能層：狭山の地層その2」

飯能層（飯能礫層）とは、加治丘陵から入間川にかけて分布している地層で、アケボノゾウの化石が発掘された仏子層の下位にあたります。仏子層につづく狭山の地層第2弾となる今回は、飯能層の分布、層厚、地質構造、年代および堆積環境について、深井戸のデータを加えて解説します。



ガイド
加藤 進

テーマ No. 3 「入間川と狭山市域の人々の暮らし」

入間川の両岸には、縄文時代～平安時代の遺跡が点在し、古くから人の暮らしが営まれていたことがわかっています。洪水や濁水に悩まされながらも入間川流域という地勢に沿った暮らしを築き、守ってきた人々の足跡について、古代、中世、近世の各コーナーから関連する展示物をピックアップして解説します。



ガイド
川田 みな子

テーマ No. 4 「入間川七夕まつりと商店街」

狭山市における七夕まつりは、江戸時代中期から始まったと伝えられています。昭和29年（1954）に狭山市制が発足されると「狭山市入間川七夕まつり」と呼ばれ、関東三大七夕祭りの一つに数えられるようになりました。狭山市が誇る七夕まつりと、ともに発展した入間川商店街について解説します。



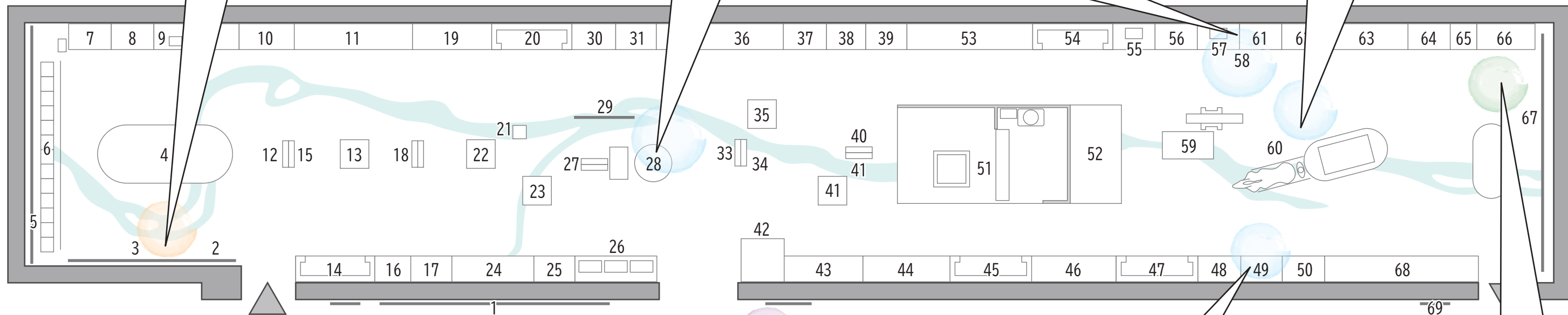
ガイド
石川 隆

テーマ No. 6 「川越鉄道と狭山の人々」

私たちが普段利用している西武鉄道の源流の一つにあたる川越鉄道の設立には、清水宗徳を中心とした狭山市域の人々が尽力しました。その経緯と時代背景、当時の狭山市域の様子などを解説します。併せて、川越鉄道から現在の西武鉄道にいたる歴史を簡単に紹介します。



ガイド
柿沼 朗



テーマ No. 2 「絵の具の世界」

博物館でも展示される絵画作品をより楽しく鑑賞するために、その構造を探ります。今回は絵の具について、歴史や色のもとになる顔料や染料、画面に色を固定したり塗りやすくしたりするためのバインダー（展色材）を解説します。



ガイド
木下 義寛

テーマ No. 5 「広瀬斜子」

広瀬は、江戸時代から「ナナコ織」と呼ばれる絹織物の産地でした。入間川の水を利用した良質な糸で織られる布はハリがあり、独特な風合いは高級品として好まれたといいます。狭山市の織物・広瀬斜子織について、市内で活動する再現研究会の紹介を交えて解説します。



ガイド
田崎 純子

テーマ No. 7 「未来の車がさやはくに在るワケ」

常設展示室最後のコーナー「狭山の工業」に鎮座するホンダの未来カー・EPSILON-II。奇抜な外見の所以と、なぜこれが狭山市立博物館にあるのかについて、NSX（「new sports experience」をコンセプトとした車）のエンジンの話と併せて解説します。



ガイド
石川 千穂